国勢調査局が人種について質問する理由。

アメリカ合衆国国勢調査局は、アメリカ合衆国憲法の定めに従い、国に住むすべての人の数を、1790年以来10年ごとに数えてきました。国勢調査では、すべての世帯のすべての人について、年齢、性別、ヒスパニック系か否か、人種などの基本的情報を収集します。2020年3月中旬から、2020年国勢調査にオンライン、電話、または郵便で回答することが、すべての人に求められます。

人種と民族に関する質問は、重要な統計の資料となります。

国勢調査の質問に対する回答は、国の全体像を把握するのに役立ちます。人種を伺うのは、人種に関する統計を作成し、他の統計を人種グループ別に示すためです。例えば2010年には、全国で人種の多様性が変化しつつあることや、さまざまな人種人口集団の規模、成長率、地理的分布が統計で示されました。さらに、これらの質問で収集したデータは、連邦機関が投票権法［Voting Rights Act］や公民権法［Civil Rights Act］などの法律の非差別条項の順守を監視するために必要になります。

人種に関する質問に回答するのは簡単です。

2020年国勢調査は、Office of Management and Budget（行政管理予算局）が1997年に定めた連邦政府の最新の人種・民族基準に従っています。国勢調査の調査票に回答する際は、ご自分に該当すると思われる人種のボックスを1つ以上選択してください。記入欄には任意でルーツを記入することもできます。

詳細については以下をご覧ください:

2020CENSUS.GOV

Shape your future
START HERE >

United States® Census 2020

D-OP-GP-EN-449